

第2 平成15年度事業報告

1. 第35回(平成15年度)総会概要

期 日	平成15年5月30日(金)		
場 所	大阪市立大学学術情報総合センター(大阪市住吉区)		
出席者	70大学 120名		
総会次第	会長館挨拶	大阪市立大学	松田 竹男 所長
	前会長館挨拶	東京都立大学	人見 剛 館長
	来賓挨拶	文部科学省研究振興局情報課 学術基盤整備室大学図書館係長	佐藤 浩彰 氏
	文部科学省行政説明	同上	
	基調講演	大阪市立大学教授	石原 武政 氏
	新館長・事務長紹介		
	新役員紹介		
	議 事	議長 大阪市立大学	松田 竹男 所長
		副議長 大阪府立大学	姫野 洋司 所長

(1) 報告事項

平成15年度事業報告

1の総会概要から5の出版まで、「会報」第34号のとおり報告があった。

平成15年度決算報告及び監査報告

総会資料3～4頁のとおり決算報告及び監査報告が行われ、了承された。

相互協力委員会報告

「会報」第34号7～8頁にもとづき、「電子ジャーナル購入のための実現に向けて」をテーマとして公立大学コンソーシアム構築に向かって検討している旨の報告があった。

HP(ホームページ)委員会報告

「会報」第34号8頁にもとづき、国立情報学研究所の「学協会情報発信サービス」のサイト上に公立大学協会図書館協議会の公式ホームページを立ち上げた旨の報告があった。

事務長会・拡大役員会報告

次のとおり報告があった。

平成15年度第1回(拡大)役員会について、平成15年5月29日(木)、大阪市立大学学術情報総合センターにおいて18大学36名の出席を得て開催され、平成14年度事業報告、決算報告及び監査報告、相互協力委員会報告、事務長会報告等各報告事項及び第35回総会の運営について協議を行った。

第13回事務長会は、平成15年5月29日(木)、大阪市立大学学術情報総合センターにおいて64大学77名の出席を得て行われた旨、報告があった。

その他

国公立大学図書館協力委員会、大学図書館著作権検討委員会及び日本図書館協会大学部会の報告があった。

(2) 協議事項

平成15年度事業計画(案)について

次の事業の実施について提案され、原案どおり承認された。

(ア) 委員会等活動

総会、役員会、相互協力委員会の開催

(イ) 調査研究活動

「公立大学実態調査(附属図書館編)」の作成の継続

(ウ) 研修活動

公立大学協会図書館協議会研修会の開催、文部科学省主催大学図書館職員長期研修への職員の派遣

(エ) 渉外活動

関係会議・団体への委員の派遣、関係諸団体との連絡・連携・調整

(オ) 地区活動

各地区の活動予定

(カ) 出版

「公立大学図書館概要(付 職員名簿)」、「会報第35号」の編集、発行
平成15年度予算(案)について

「会報」第34号33頁のとおり提案され、原案どおり承認された。

公立大学協会図書館協議会表彰規程による表彰について

下記の9名を表彰することが承認された。

	氏名	職名	所属大学
1	江原 謙	司書	横浜市立大学
2	角田 昭夫	司書	横浜市立大学
3	高松 康夫	司書	横浜市立大学
4	長谷川 絹代	事務長	京都府立大学
5	河毛 幸子	課長補佐(司書)	大阪府立大学
6	白柳 栄一	主査(兼司書)	大阪市立大学
7	杉本 節子	課長代理(司書)	大阪市立大学
8	山岡 正美	事務職員	大阪市立大学
9	薦野 多恵子	事務長(司書)	兵庫県立看護大学

公立大学協会図書館協議会研修会について

滋賀県立大学が担当し、「情報ナビゲータとしての図書館員」をテーマとして、平成15年7月31日(木)~8月1日(金)に同大学において開催することが承認された。

文部科学省主催大学図書館職員長期研修参加者の推薦について

平成15年度以降は、東西ブロックから各1名派遣することとなり、次頁のとおり提案され、承認された。

(福島県立大学からの推薦者は、80名を超える応募者があったため、参加が認められなかった。)

年度	大学名	職名	氏名
15	福島県立医科大学	副主任司書	西戸 和博
	大阪市立大学	司書	花本 ゆり
16	会津大学		未定
	大阪府立看護大学		未定

平成 15 年度相互協力委員会について

昨年度に引き続き、公立大学としてのコンソーシアムの実現に向けての調査、研究を行うことが提案され、承認された。

HP 委員会報告

平成 14 年度に開設した公式ホームページの充実・発展のための検討を行うことが提案され、承認された。

専門委員会の廃止について

従来継続理由としてきた著作権問題については、昨年度国公立大学図書館協力委員会の中に著作権検討委員会が設置されたこともあり、突発的な問題が生じた時は、会長館指名の委員会を設置することとして、常設の専門委員会は廃止する旨の提案され、承認された。

役員の選出について（ については、後日決定）

下記のとおり、承認された。

- | | | |
|-------------|---|--|
| (ア) 会 長 | (平成 15 年度) 大阪市立大学
(平成 16 年度) 愛知県立芸術大学
(平成 17 年度) 山口県立大学 | |
| (イ) 総会開催館 | (平成 15 年度) 大阪市立大学
(平成 16 年度) 富山県立大学
(平成 17 年度) 下関市立大学 | |
| (ウ) 幹 事 館 | (平成 15～16 年度) | 東部地区 茨城県立医療大学
中部地区 福井県立大学
近畿地区 滋賀県立大学
中国・四国地区 広島県立大学
九州地区 大分県立看護科学大学 |
| (エ) 監 査 館 | (平成 15 年度)

(平成 16 年度) | 大阪府立大学
尾道大学
長野県立看護大学（会長所属地区）
奈良県立大学（隣接地区） |
| (オ) 相互協力委員会 | 委 員 長
委 員
"
" | 大阪市立大学
札幌医科大学
横浜市立大学
大阪府立大学 |

	お`ザ`ハ`館	静岡県立大学
(カ) HP 委員会	委員長	名古屋市立大学
	委員	東京都立大学
	〃	横浜市立大学
	〃	大阪府立大学
	お`ザ`ハ`館	大阪市立大学(会長館)
	ア`プ`ロ`ト`担当館	大阪市立大学

関係委員会委員等の推薦について

平成15年度の公立大学協会図書館協議会から関係委員会等に派遣する委員について提案があり、原案のとおり承認された。

(ア) 国公立大学図書館協力委員会

委員	横浜市立大学	(13.8.1~16.7.31)
〃	大阪市立大学	(14.8.1~16.7.31)
〃	奈良県立医科大学	(13.8.1~16.7.31)
著作権検討委員会	横浜市立大学	(15.4.1~17.3.31)
〃 W G	群馬県立女子大学	川島 裕 (15.4.1~17.3.31)
〃	茨城県立医療大学	緒方 恭子 (15.4.1~17.3.31)
〃	横浜市立大学	空閑 寿美代 (15.4.1~17.3.31)

(イ) 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館協力ニュース」編集委員会

委員	前橋工科大学	倉林 邦男 (14.4.1~16.3.31)
〃	横浜市立大学	近内 丈己 (13.4.1~16.3.31)

(ウ) 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館研究」編集委員会

委員	茨城県立医療大学	緒方 恭子 (15.4.1~17.3.31)
〃	名古屋市立大学	森 正博 (13.4.1~16.3.31)

(エ) 日本図書館協会理事会(施設会員)

理事	東京都立大学	(12.4.1~16.3.31)
----	--------	------------------

(オ) 日本図書館協会評議員会(施設会員)

評議員	横浜市立大学	(12.4.1~16.3.31)
-----	--------	------------------

(カ) 日本図書館協会大学図書館部会

委員	高崎経済大学	八木 登 (14.4.1~16.3.31)
〃	横浜市立大学	近内 丈己 (13.4.1~13.3.31)

(キ) 国立国会図書館資料保存協力懇談会

委員	群馬県立女子大学	(14.4.1~16.3.31)
----	----------	------------------

内規施行申し合せ事項の改正について

提案とおり新規加盟の神奈川県立保健福祉大学と新潟県立看護大学の地区の設定が了承された。続いて、代表副会長館の選出の申し合せ事項改正案が提案され、審議の結果了承された。なお、副会長館以外が公立大学協会会長館(現在岩手県立大学)の場合、特に必要なときがあれば役員会に参加してもらうこととなった。

平成 17 年度以降の文部科学省主催大学図書館職員長期研修参加者の推薦について

当面、資金面で余裕があるため、経費を全額負担して毎年 2 名を推薦するという提案を審議し、原案のとおり了承された。

「公立大学図書館概要」「公立大学実態調査表(附属図書館編)」及び「会報」の電子化並びに HP 掲載について

電子化、HP 化を行う方向で HP 委員会と会長館とで検討するという原案を審議し、了承された。なお、名簿等全面公開にそぐわない頁の公開方法については、パスワードによる限定公開等を検討することとなった。

大学図書館の専門的職員(専任司書)の定員明確化について

専門職としての資質の問題、大学図書館としての機能の問題、財政難からくる定員削減から見た問題等いろいろな面からの意見がだされた。しかし、この総会で結論を出すところまでは不可能なため、この一年間各地域でさらに検討を重ね、纏めたものを来年度の総会にかけるということでした。

その他

特になし。